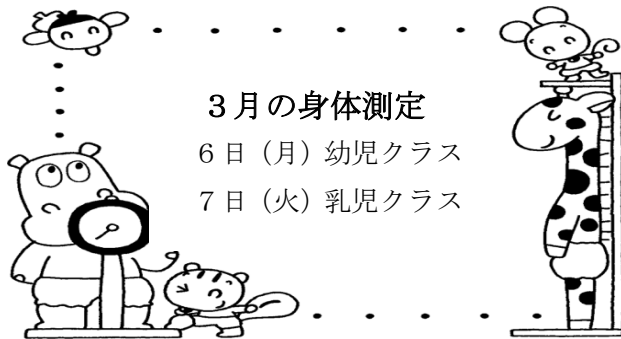




# ほけんだより 3月号

令和4年度  
あゆみ保育園  
園長 江郷勝哉  
看護師 高瀬浩子

日中は、暖かくなる日も多くなり、春の兆しを感じます。早いもので、令和4年度も残り1か月となりました。保護者の皆様には、様々な面でご理解とご協力を頂きありがとうございました。「新型コロナウイルス」については、今後「5類」になるということで、やっと出口も見えてきたように思います。4月は、きりんさんは、小学校に進学、在園児は進級があります。最後のひと月を大切に過ごしていきましょう。



## 3月の身体測定

6日(月) 幼児クラス

7日(火) 乳児クラス

## <先月の感染症 (1/20~2/20)>

感染性胃腸炎 乳児5名 幼児1名

インフルエンザA型 乳児8名 幼児2名

\*その他にも、嘔吐・下痢症状でお休みされたお子様が多かったです。

## ☆ おたよりについて ☆

来年度4月より、園だより・保健だより・給食だよりはメッセージでお送りします。ホームページへの掲載は引き続き行います。紙でほしい方は、事務所で配布致しますのでお声かけ下さい。

また、献立表や幼児だより、乳児だよりについては今迄どおり配布致します。

## <子どもの花粉症について>

今年も花粉症の季節がやってきました。大人と同じように子どもも花粉症になります。症状としては、「目のかゆみ、まぶたの腫れ、くしゃみ、鼻づまり、鼻水」などです。鼻づまりによって睡眠不足になり、日中の集中力が低下することもあります。また、子どもの花粉症は、気管支喘息やアトピー性皮膚炎などの他のアレルギー疾患との関わりがあることもあります。子どもが花粉症かなと思ったら、早い段階でお医者さんに診てもらいましょう。

## <3月1日(水)~7日(火)は「子ども予防接種週間」です!>

子どもへの予防接種への関心を高め、予防接種実施率の向上を図ることを目的として、「子ども予防接種週間」が実施されます。4月は、入学や進級など新しい環境の変化があります。この機会にぜひ、お子様の母子手帳を見て、受けていない予防接種がないかどうかご確認ください。

## 耳を大切に!

### <3月3日は耳の日です>

乳児クラスでは鼻水の症状が続いている子様がいます。中耳炎の原因になることもありますので、日頃から気をつけるようにしましょう。

耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない



耳あかがたまっていないか、こまめにチェック



鼻をかむときは、片方ずつ静かに



## < 気をつけよう! ~耳の病気~ >

原因が分からず泣き続ける時や、耳を触るしぐさが多い時は中耳炎になっていることが多いです。まだお話が出来ない時期は、自分で耳が痛いと言えないので、疑わしいと思われたら早目に耳鼻科を受診しましょう。

### 外耳炎

#### 原因

耳の入り口から鼓膜までの外耳道に炎症や湿しんができた状態。耳あかが原因になることもある。

#### 症状

湿しんができるとかゆい、耳を触ると痛い、発熱やうみが出ることもある。

#### 治療

抗生物質の点耳薬や内服薬を使うと、1週間程度で治まる。

#### ポイント

外耳炎になったら、耳をむやみに触らないように。

### 急性中耳炎

かぜが原因で起こることが多く、ウイルスや細菌が中耳に達して炎症を起こした状態。

激しい耳の痛みと、高熱、一時的な難聴・閉そく感がある。耳だれが出たり、乳児の場合は、おう吐や下痢が見られることも。

化膿していなければ、抗生物質の服用で、ほぼ治まる。

繰り返し中耳炎を起こすと、しん出性中耳炎になりやすいので、きちんと治すように。

### しんしつせい 滲出性中耳炎

中耳内に分泌液がたまった状態。かぜや、急性中耳炎の繰り返しが原因で起こる。

痛みや熱はないが、耳が聞こえにくくなったり、閉そく感・耳鳴りがある。

必要に応じて鼓膜を切開し、たまった液を抜いてようすを見る。分泌液が吸収されて、自然に治ることも多い。

痛みがなく気づきにくいので、耳の聞こえや、様子の変化に注意。